
広陵町・小倉台
ふれあいのまちづくり協議会防災部
地域おたすけガイド
(地区防災計画)

1.	活動方針	1
2.	役員参集場所等一覧	2
3.	防災資機材リスト	3
4.	地震などの災害発生時の対応	5
5.	各班活動内容	6
6.	各班活動内容(詳細)	6

2023年 1月作成

- (1) 地域おたすけガイドは、地域の皆さんが災害時に活動する際に、活用するものです。災害時は、周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行うことが大前提です。
- (2) この地域おたすけガイドに記載している内容は完全ではありません。訓練を通して繰り返し検証して、地域に適したガイドにするために、どんどん見直していきましょう。

1. 活動方針

阪神・淡路大震災の教訓で、近隣の方々に助けあうことはとても重要です。周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分達の出来る範囲で防災活動を行いましょ!!

令和2年6月に地域で作成した「広陵町・小倉台ふれあいのまちづくり協議会防災部活動マニュアル」より一部抜粋して作成しています。

2. 役員参集場所等一覧

一時避難場所	広陵町	五池谷公園（1丁目）	広陵公園（2丁目）		
		広陵小公園（3丁目）	小屋の谷公園（4丁目）		
		辻が谷公園（6丁目）	馬の背公園（6丁目）		
	小倉台	鷺谷公園（1丁目）	小倉台西公園（2丁目）		
		入道が谷公園（7丁目）	鴨谷公園（5丁目）		
		菖蒲谷公園（6丁目）	馬の背東小公園（6丁目）		
防災資機材倉庫	広陵町自治会館		広陵公園		
	小倉台自治会館		鴨谷公園		
緊急避難場所（屋内） 避難所	名称	土砂※	洪水※	避難所	
	広陵小学校	○	○	○	
	広陵中学校	○	○	○	
防災行政無線	広陵町自治会館、広陵地域福祉センター、小倉台自治会館				
神戸市 災害テレホンセンター	0570-078-500 避難情報、防災行政無線の内容などをお知らせします。				

※災害ごとの注意事項の見方

- △：敷地の一部などが警戒区域などの中に入るため、「備考」欄の注意事項を確認の上、緊急時のみ利用できる施設。
- ×：警戒区域などの中に入るため、原則、利用できない施設。
- 避難所の欄に○のある施設は避難所として利用が可能です

3. 防災資機材リスト

(広陵町自治会館)

用途	品名	数量	用途	品名	数量
消火栓開栓用	手かぎ	1	救出救護	ボルトクリッパー	1
	スタンドパイプ (65A 単口型赤紐巻)	1		折りたたみ担架	2
	媒介金具 (65A 町野メス×50A 町野オス)	1		携帯用コンクリート破碎器具 (部品3種類)	1
	消火ホース(20m)	1		二連梯子	1
	切り替え式ノズル	1		とび口	2
	消火栓キー (小口径用40角)	1		折りたたみリヤカー	1
	消火栓キー (神戸市型差込式二段式)	1		赤色誘導灯(棒)	4
	消火用布バケツ	11		携帯用電灯	9
救出救護	スコップ	8	その他	スーパーハロゲンライト	2
	バール	6		ハンドメガホン(Ⅱ)TM205	1
	折りたたみ鋸	6		携帯発電機	1
	チェーンソー	1		ハンドメガホン(Ⅱ)5W	4
	斧	1		トランジスタメガホン (TOA ER-510S)	3
	ハンマー	3		広報・訓練用拡声器 (TOA ER-81w)	1
	簡易ジャッキ (カヤバ油圧ジャッキ KJSO20-A1)	2		トランシーバー	5
	ツルハシ	2			

(広陵公園)

用途	品名	数量	用途	品名	数量
具類 消火器	小型動力消防ポンプ	1	その他	空気入れ	1
その他	車いす	2		訓練用避難誘導ベスト	6
	ガソリン携行缶	1			

(小倉台自治会館)

倉庫 (No 1)					
用途	品名	数量	用途	品名	数量
消火栓開栓用	手かぎ	1	救出救護	簡易ジャッキ	2
	スタンドパイプ	1		ツルハシ	2
	媒介金具	1		ボルトクリッパー	1
	20mホース	2		二連梯子	2
	切り替え式ノズル	1		ロープ	8
	消火栓キー	7		とび口	2
	粉末消火器	4		携帯用電灯	8
	消火用布バケツ	11		赤色誘導灯(棒)	4
救出救護	スコップ	9	その他	携帯発電機	1
	バール	6		メガホン(大)	1
	折りたたみ鋸	7		メガホン(中)	1
	チェーンソー	1		メガホン(小)	4
	斧	1		ガソリン携行缶	1
	ハンマー	3		毛布	2

(鴨谷公園)

倉庫 (No 2)			倉庫 (No 3)		
用途	品名	数量	用途	品名	数量
その他	簡易ベッド/段ボール	1	具類 消火器	小型動力消防ポンプ	1
	ブルーシート	3	その他	折りたたみ式リヤカー	1
				車いす	2
				空気入れ	1
				訓練用避難誘導ベスト	6

4. 地震などの災害発生時の対応

▶ 災害発生直後の個人の行動（地震）

- 揺れを感じたら、身の安全を確保する
- 避難経路の確保
- 可能な限り火を止める
- 家族や近隣の安全確認・声かけ
- ライフラインの確認
- テレビ・ラジオ等での情報収集
- 防災グッズの確認・確保

▶ 避難場所および避難誘導

- ・近隣公園に避難している住民の状況を把握（役員参集場所等については別記）
- ・公園に避難している住民を防災部担当者又は自治会役員の誘導の下、避難所へ移動する
- ・誘導については、家族の安全を確保後、自身の安全に気を付けて行う

▶ 指定避難所

避難所 ・当地域の指定避難所は広陵中学校と広陵小学校の2か所

避難所の開設 ・避難所の鍵を地域が持ち、緊急の場合学校を開放し、施設の安全確認後、避難所を開設することができる

避難所の鍵保管 ・広陵中学校：防災部長または部長代行、小倉台自治会長
・広陵小学校：防災部長または部長代行、広陵町自治会長

▶ 避難所での対応

- ・災害発生時（地震の場合は震度5以上）には北区役所の職員および学校職員が直ちに避難所に駆けつけることになっている
- ・職員が到着するまでの間、防災部担当者と自治会役員は状況を見て、避難者の中で特に必要な方の世話をする

5. 各班活動内容

班名	平常時の活動	災害時の活動
情報班	1. 防災資機材の管理 2. 市民防災リーダー講習会案内 3. 研修会案内 4. 訓練時：伝達機器を使つての119番通報 5. 年末防火パトロールの企画、統括	1. 災害情報の収集 2. 避難者名簿記入用紙の準備 3. 危険個所の広報
消火班	1. 小型ポンプ放水訓練 2. 訓練時：消火用布バケツでのリレー訓練、粉・水消火器による消火訓練	1. 自警パトロール（空巢警戒含む） 2. 火災の警戒（見回り）
救出救護班	1. 救急技術の習得 2. 応急手当の習得 3. 心肺蘇生法・AED講習会の案内 4. 訓練時：心肺蘇生法・AED訓練、応急担架訓練	1. 避難指示の伝達 2. 応急救護所への搬送
避難誘導班	1. 集合場所、避難経路、避難箇所の巡回点検 2. 非常時持出品の指導 3. 訓練時：地震体験、煙ハウス体験	1. 避難指示の伝達 2. 避難経路、避難所の安全確認 3. 避難誘導
生活班	1. 炊飯用具の調達 2. 備蓄食料、備蓄物資の点検 3. 訓練時：炊き出し訓練	1. 炊き出し 2. 給水、救護物資の配分 3. 住宅避難者への給水、救護物資の配達

6. 各班活動内容（詳細）

情報収集・伝達（情報班）

- ラジオ、テレビ、防災行政無線のほか、スマホやパソコン等も活用し、必要な情報（地震情報、避難情報、気象情報など）を収集する
- 行政機関へ直接連絡を取り、必要な情報を収集する
- バイクや自転車などを活用し、地域内の情報（被害状況など）を収集する
- 定期的に区役所や避難所等に出向き、公開されている情報を収集する

* 地震時は有線電話、携帯電話は使用できない可能性があります

安否確認（情報班、救出救護班）

- 住民の安否確認を行う（民生・児童委員などと協力）
- 倒壊家屋等では、近所の住民から安否情報を集める
- 収集した安否確認情報を集約し整理する

消火活動（消火班、避難誘導班）

- 出火場所を確認し、119（消防）へ連絡する
 - バケツや近所の消火器などを活用し初期消火を行う
 - 火災が延焼拡大した場合は、風上の広い公園等の安全な場所に住民を避難誘導する（メガホン等を活用）
- * 火災の規模によっては消火器やバケツリレーでの消火も重要です

救出救護活動（救出救護班）

- 二次災害に注意しながら、防災資機材を活用し、負傷者を救出する（ジャッキやバール、のこぎりが有効）
- 救出活動人員の割り振りをする
- 被災者が負傷している場合は、止血等の応急手当を実施する
- けがの手当てができるよう救護所を設置する
- 資機材の応急セットやご近所から救急箱を提供してもらう
- 近隣の医療機関の応援を求める

区役所や消防署への連絡（情報班）

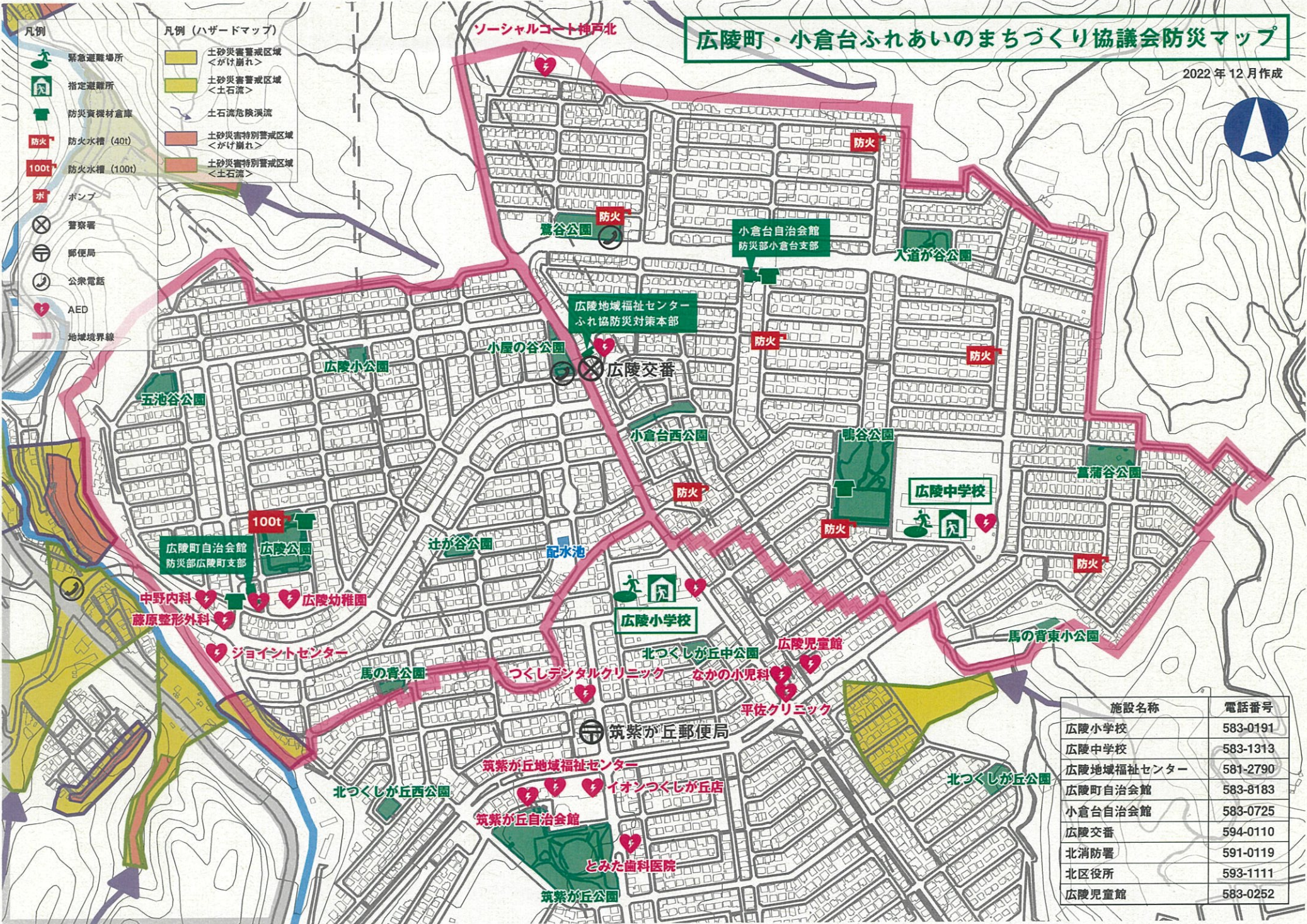
- 被害状況、活動状況等を区役所や消防署に連絡する
- 避難所運営で必要な事項を区役所等へ伝える

避難所の開設（生活班）

- 学校関係者や区役所職員と協力し避難所の開設支援をする

広陵町・小倉台ふれあいのまちづくり協議会防災マップ

2022年12月作成



- 凡例**
- 緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 防災資機材倉庫
 - 防火 防火水槽 (40t)
 - 100t 防火水槽 (100t)
 - 水 ポンプ
 - 警察署
 - 郵便局
 - 公衆電話
 - AED
 - 地域境界線

- 凡例 (ハザードマップ)**
- 土砂災害警戒区域 <がけ崩れ>
 - 土砂災害警戒区域 <土石流>
 - 土石流危険渓流
 - 土砂災害特別警戒区域 <がけ崩れ>
 - 土砂災害特別警戒区域 <土石流>

施設名称	電話番号
広陵小学校	583-0191
広陵中学校	583-1313
広陵地域福祉センター	581-2790
広陵町自治会館	583-8183
小倉台自治会館	583-0725
広陵交番	594-0110
北消防署	591-0119
北区役所	593-1111
広陵児童館	583-0252